

# 農産物の放射性物質検査結果

JA世田谷目黒管内で生産された下記農産物について、当組合独自検査の結果、以下のとおりとなりました。

採取年月日	農産物の種類	検 査 結 果				採取地
		ヨウ素 131	セシウム 134	検出限界値	セシウム 137	検出限界値
2015/4/21	夏ミカン	異常なし	異常なし	4.67	異常なし	6.49
〃	ニンジン	〃	〃	5.03	〃	6.94
〃	フキ	〃	〃	4.90	〃	6.69
〃	レタス	〃	〃	5.33	〃	7.23
〃	ホウレンソウ	〃	〃	4.64	〃	6.37
〃	大根	〃	〃	4.82	〃	6.59
〃	ネギ	〃	〃	4.61	〃	6.25
〃	小松菜	〃	〃	5.04	〃	6.86

## 当組合の検査機器・方法

### (1) 検査機器

当JAでは、応用光研工業(株)社製の「原発災害対策特別仕様一微量放射能測定装置(型式 FNF-401)」を使用しています。

### (2) 検査方法

NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメーターによる簡易(スクリーニング分析)による検査。

検査時間：1000秒(約17分) 試料重量：1kg以上

「検出限界値」とは：検査機器が測定できる最小値のことを指します。検出限界値は、測定する個々の検体によって変わります。なお、ヨウ素131については、本検査機器での検出限界値の表示はありません。

「検出せず」とは：放射性物質が、検査機器の検出限界値未満であることを指します。